

鶴ヶ島清風高等学校生徒へのヒアリング実施結果【主な意見】

令和6年11月に（仮称）第1期鶴ヶ島市こども計画策定に向け、当事者の意見を参考にするため、鶴ヶ島清風高等学校の生徒会所属の生徒を対象にヒアリングを実施した。結果は次のとおり。

質問内容	鶴ヶ島清風高等学校生徒（2年生3人）
Q1 鶴ヶ島市の良い点、悪い点は。	<< 良い点 >> ・電車など交通の利便性が高い。 ・脚折雨乞などお祭りが多い。 << 悪い点 >> ・一本松駅周辺は歩道が狭い。 ・鶴ヶ島市全体で外灯が少ない。夜、歩くのが怖いと感じる（女子生徒）。 ・公園が少ない。遊具が古く少ない。遊ぶところが少ない。
Q2 市にしてほしかったことは。	・若葉駅にある歩道橋などを一本松駅にも整備してほしい。 ・外灯が少ないので整備してほしい。 ・公園を増やしてほしい。遊具を整備してほしい。
Q3 放課後や休日に過ごしたい場所、あったらいいと思う場所は。	・遊具と広場がある公園。 ・飲食店、商業施設（ワカバウォーク、カラオケ等）。 ・自習室がほしい。
Q4 鶴ヶ島市で働きたいと思うか。また、住み続けたいと思うか。	<< 働くこと >> ・自宅から通勤が1時間以内の場所で働きたい。 << 住み続けること >> ・住み続けたい。交通の便がよく、人口もほどほどで治安も悪くない。公園などもあり落ち着く。実家の家族の世話をしたい。